

島根大学医学部
附属病院

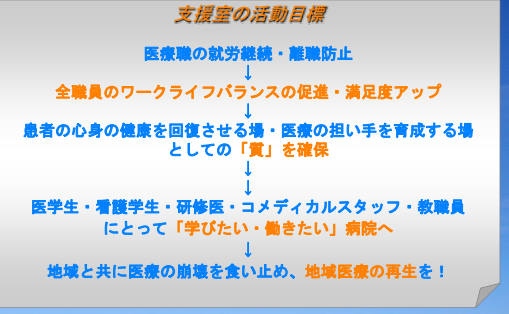
ワークライフバランス支援室

島根大学医学部附属病院
ワークライフバランス支援室

事業紹介

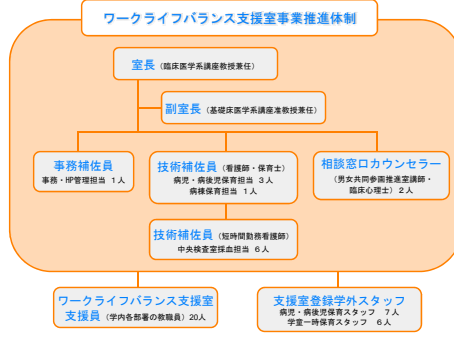
career support, counselling, sustainability.....

ワークライフバランス支援室は、性別の区別なく
皆が働きやすく学びやすい医学部・附属病院を
目指して活動しています。



ワークライフバランス支援室の歩み

【医学部・附属病院の動き】	【全学的な動き】
2004年 保育所設置のための前	
2005年 院内保育所開設準備	次世代育成支援事業主行動計画の策定・実施
2006年 女性にやさしい病院の設置 「うさぎ保育所」開設 「働きやすい病院評価」認証取得	男女共同参画推進委員会の設置 男女共同参画基本理念・基本方針の決定 男女共同参画の設置
2007年 医療人OPに選定 「女性スタッフ支援室」開室 女性スタッフ支援室 HP 開設	全学的意識啓発活動や情報発信開始 女性研究者のニーズ調査 現状分析と部長長ヒアリング実施
2008年 病児・病後児保育室 「ニコニコうさぎ」開室 相談窓口開設	「女性研究会支援モデル育成」に採択 男女共同参画推進室「さぼっと」開室 女性支援カウンセラー全学配置
2009年 「うさぎ保育所」の拡張・定員増 GP 事業終了	「さぼっと」HP開設 研究支援員配置制度開始 派遣型病後児保育システム構築
2010年 「ワークライフバランス支援室」に改称 学童一時保育開始	PC端末等貸与による在宅研究支援開始



院内保育所とワークライフバランス支援室



相談窓口面談室 「ニコニコうさぎ」保育室

情報発信

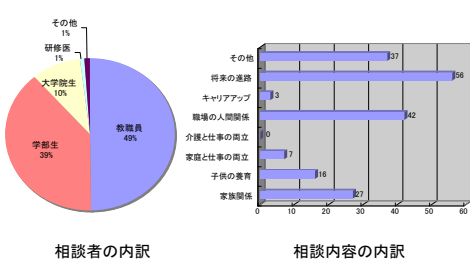
ワークライフバランス支援室ホームページの更新やメールマガジン(月1回、全職員向け)の配信を通して、室活動のPR、講演会など各種イベントのご案内などの他、学内の両立支援制度の周知や意識啓発のためのロールモデルの紹介を行っています。病児・病後児保育室(ニコニコうさぎ)の事前登録や相談窓口の利用申し込みフォームもホームページからダウンロードできます。



相談窓口

性別を問わず全教職員・学生のための相談窓口です。本学男女共同参画推進室の相談事業との連携により派遣された2名のカウンセラーが、週3回来室します。学生・教職員の様々な悩み・不安解消のため、カウンセラーが親身になって相談に応じており、窓口開設の平成20年度から現在まで、260件をこえる相談が寄せられています。個人的な悩みの他にも、職場環境の改善につながる意見、提案なども、募集しています。

相談窓口の利用状況 (2008-2009年度)



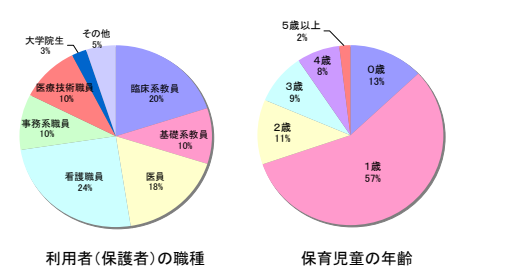
保育支援

島根大学医学部附属病院 病児・病後児保育室
ニコニコうさぎ

対象: 0歳児(生後8週間以上)~小学3年生まで、定員6名
利用時間: 平日午前8時(午前7時半より電話受付)~午後6時まで
保育料: 2,000円/日(給食あり)
本院小児科付き添い受診サービス: 2,000円/回
事前登録制

病児・病後児保育室「ニコニコうさぎ」の運営を行っています。看護師・保育士の2名体制で、お子様の病気の回復に配慮したきめ細かい保育が好評です。平成20年度の開設から現在までの事前登録者数はのべ100人余り、実際の利用者数も411人に達しました(平成22年10月31日現在)。利用者の職種も、医療系職員だけでなく教員・事務系職員・大学院生など多岐にわたっています。平成22年度からは、本学が業務を委託する事業者の職員の方も利用できるようになりました。院内保育所や附属病院小児科と連携した代理受診制度も確立しています。

病児・病後児保育の利用状況 (2008-2009年度)



キャリア教育

新人看護師・研修医・学部学生を対象とした講演会・座談会などの開催を通して、医療人としてのモチベーションを高め、現場定着、離職防止を図ります。医学部のオープンキャンパスに参加したり、県内の高校でのキャリア教育を実施するなど、地域の若い世代に向けて、医療職への関心や家庭と仕事の両立意識を高めるための活動にも力を入れています。

時短勤務の提供・復帰支援

看護師や保育師の資格を活かした、家庭と仕事の両立のためのフレキシブルな勤務の紹介や提供、復帰支援などを行っています。

◆病棟保育
支援室のスタッフが附属病院の小児科病棟で保育を実施し、患児の療養の質の向上や保護者負担の軽減に寄与しています。

◆検査部での短時間勤務
子育て中の離職看護師を附属病院中央検査部採血室での採血担当として短時間雇用し、検査部での待ち時間の短縮に寄与しています。

島根大学医学部附属病院ワークライフバランス支援室

カウンセラーによる相談窓口

相談窓口PRカード

学内各部署に配布した他、更衣室・洗面所・休憩室などにも配置しています。



平成22年度10月からは、小学校下校後や学童クラブ終了後の時間帯に対応して、教職員のお子様(小1~4年まで)を支援室内で預かる学童一時保育も開始しました。

